

令和8年度生駒市総合計画審議会 全体会 第2回会議録

開催日時 令和8年6月29日（月） 10時～10時35分

開催場所 生駒市コミュニティセンター401会議室

出席者

（委員）久委員、高取委員、大谷委員、森委員、浦久保委員、中垣委員、松山委員  
長崎委員、水野委員

（事務局）牧井企画政策課長、粉家企画政策課課長補佐、白川企画政策課企画係長、  
北廣企画政策課企画係員

欠席者 清水委員、田中委員、唐金委員、尾崎委員、澤藤委員、塗本委員

議事内容

- 1 総合計画進行管理検証報告書について
- 2 その他

【事務局】 （開会宣言、配布資料確認）  
以下、発言要旨

- 1 総合計画進行管理検証報告書について

【事務局】 （資料2について説明）

【事務局】 記載内容の具体的な修正案については、資料2にお示しする検証報告書に反映できていない。この点についての確認は久会長にご一任させていただきたい。  
会長承認後、総合計画審議会（以下「審議会」という。）からの答申とさせていただきたい。

【久会長】 高取委員から第一部会での審議結果の概略をご説明いただきたい。

【高取委員】 第一部会では委員から積極的な意見が出た。また、施策の進捗度の修正を求めるようなことはなかった。ただ、検証シートを確認する中で、施策目標

の実現に効果のあった取組として事業が選択されているが、選択された事業以外にも成果欄に記載されるべき事業があるのではないかと感じた。その場合、検証シートのみを確認していると見逃している可能性がある。

【久会長】 第二部会では、職員が評価することを難しく思っているのではないかと感じた。審議会としても抽象度が高く、意見が出しづらい部分もあった。また、施策ではめざす状態が重要な目標だが、施策の主な方向性単位での評価が多く、この点については、今後、めざす状態に対する評価に書き改めていただきたい。高取委員からの報告と同様だが、事業評価は個々に行っており、施策単位の評価を行う際には総花的に記載されており、メリハリがない。PRは行政職員の苦手とする部分とを感じるが、昨年度1年間で成果を上げた内容をPRしていただきたい。また、課題についても次の1年間で取り組むべき重要な課題に絞って記載いただきたい。今年度、審議会としては次期基本計画を策定する役割もあり、評価がしやすい基本計画の構成にしたい。委員の皆さまが評価をする中で、基本計画の構成に対して修正が必要と感じたことがあれば今後議論したい。

他に検証シートに記載がある「総合計画審議会からの施策目標の実現に向けた講評等」欄を中心に、検証報告書の内容について意見はあるか。

基本的施策6「地域福祉」について生駒市は成果を上げていると認識している。現状、講評欄には課題に対する記載しかなく、成果に対して褒める内容の記載があっても良い。この施策では地域との協働で進捗することができており、修正していただきたい。

【森委員】 基本的施策、経営的施策及び戦略的施策、それぞれの施策の関係を伺いたい。基本的施策は市の施策を縦方向に分類し、経営的施策はその各施策に横串を入れ、それらの各施策が複合する形で戦略的施策としてめざす状態の実現につながるという理解で良いか。

【事務局】 そのとおりである。

【森委員】 検証報告書にも図で最初に示した方が良いのではないかと。検証報告書には文章しかなく、より読みやすいように図示していただきたい。

【久会長】 基本計画の内容を再掲しても良い。全体的な総括が５８及び５９ページに記載されているが、基本的施策と戦略的施策の違いが担当課の中で十分理解できておらず、検証シートの内容が基本的施策の書き写しになっている。基本的施策は各担当課の取組を行い、戦略的施策はその取組が複合する施策であるため、それが反映されていると評価しやすい。各担当課が事業に取り組む上でも意識していただきたい。

毎年、戦略的施策について、各担当課が集まって議論する場はあるのか。

【事務局】 戦略的施策１「子育て世代が住みやすい環境づくり」の施策はこども未来会議にて、こども基本計画の進行管理も含めて会議を行っている。戦略的施策２「地域共生社会の実現に向けた環境づくり」の施策も同様に会議があり、取組をとりまとめている。戦略的施策３は具体的な会議体は把握しておらず、戦略的施策４は学研高山第２工区担当者会議があるが、都市ブランドの構築に対する会議はない。

【久会長】 その仕組みをしっかりと構築していただきたい。都市ブランドの構築はハード面の記載が多いが、本市には市民活動も含めてソフト的な魅力も多い。今後、その点は評価できるようにしていただきたい。特に地域共生社会づくりは先進的で、教育大綱の策定プロセスも全国的にユニークである。これらの取組が検証シートに記載されていないのは残念である。全国的にアピールできる点を見つけて記載し、内容にメリハリをつけていただきたい。

【森委員】 戦略的施策について、検証シートに記載できる枠を増やす必要があるのではないか。地域共生社会の実現に向けた施策でいうと、具体的に重層的支援体制整備事業が個々に紐づくことは適切だが、それらが連携している様子が描かれるべきシートなので、シートの様式が相応しくないと感じる。基本的施策と同じ記載とならないよう工夫する余地がある。

【久会長】 担当課も基本的施策と戦略的施策の記載が書き分けられていない。基本的施策を書き写しているだけになっている。戦略的であることを意識して書き分けていただきたい。多くを記載する必要なく、ＰＲすべきことに絞って、ストーリー性を持って連動している様子を記載していただきたい。

総括的な話があったが、令和８年度の施策にも反映し、令和９年度の審議会評価時にもこれを認識できるよう取り組んでいただきたい。

報告書案について、検証シートの記載内容の修正は、時間をかけて、担当課が修正し、報告書案としてまとめる際は会長と事務局で確認することとして良いか。

【一同】 異議なし

【久会長】 資料１の答申書（案）の文案は問題ないか。

【一同】 問題なし

【久会長】 今後、会長と事務局で報告書案の修正及び確認を行う。

## ２ その他

【事務局】 検証報告書は久会長にご一任いただき、内容修正後、審議会からの答申として受け取り、各委員に報告する。

進行管理は２年度目を迎え、記載方法の修正等を進めているが道半ばである。  
第３期基本計画策定について反映すべき点は反映したい。

【事務局】 （閉会宣告）